令和9（2027）年度

一般選抜学生募集要項

農学部／工学部

TUAT 東京農工大学

Tokyo University of Agriculture and Technology

試験実施方式

本学の一般選抜における教科・科目に係る個別テストは、分離分割方式（前期日程および後期日程）により実施します。

一般選抜に出願する者は、本要項により出願手続を行ってください。

一般選抜のほかに、総合型選抜、学校推薦型選抜、その他の特別選抜も実施します。各種選抜に出願する者は、「総合型選抜学生募集要項」、「学校推薦型選抜学生募集要項」、「特別選抜学生募集要項」により出願手続を行ってください。

ゼミナール入試（総合型選抜）　（農学部）
ＳＡＩＬ入試（総合型選抜）　（工学部）
} 総合型選抜学生募集要項（令和 9 年度総合型選抜の出願期間は終了しました。）

学校推薦型選抜（産業動物獣医師養成枠を含む。）　（農学部／工学部）→　学校推薦型選抜学生募集要項

社会人入試　（農学部）
私費外国人留学生入試　（農学部／工学部）
} 特別選抜学生募集要項

重　要

本要項に記載した情報は令和８年（2026 年）10 月時点の内容です。

本要項の公開後であっても、選抜方法や日程等に変更が生じる可能性があります。

出願にあたっては、必ず本学ホームページにて最新の情報を確認してください。

【 本学ホームページ　「学部：入試情報 ＞ 重要なお知らせ」 】

https://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi_gakubu/info/

大学入学共通テスト成績請求情報の提供方式

一般選抜（前期日程・後期日程）における、大学入学共通テスト成績請求情報の提供方式は「Web 方式」となります。

Web 方式とは、志願者が、志望大学の出願サイト上で「申込番号」等を入力することで、志望大学の出願サイトと共通テスト出願サイトが Web 上で連携され、大学入試センターから志望大学に成績請求情報を提供する方式です。Web 方式の詳細については、令和９年度大学入学共通テスト受験案内 54 ページをご確認ください。

目　　次

入学試験日程（一般選抜）……………………………… 1

入学定員および募集人員……………………………… 1

東京農工大学アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）……… 2

出願……………………………………………… 6
　出願資格
　出願手続
　出願上の注意
　受験上および修学上の配慮を必要とする者の事前相談

農学部…………………………………………… 13
　選抜方法
　入学者選抜実施教科・科目および配点

工学部…………………………………………… 16
　選抜方法
　入学者選抜実施教科・科目および配点
　第２志望学科

試験……………………………………………… 21
　試験日時
　受験票
　試験場
　受験上の注意
　不正行為について
　その他の注意

合格発表・入学手続…………………………… 25
　合格発表
　追加合格
　入学手続

入学検定料の返還について…………………… 28

納付金返還申出書……………………………… 29

入試情報の開示………………………………… 30
　「正解または解答例」の開示
　入試情報開示
　成績開示請求申込みについての注意事項・成績開示請求申込書

個人情報の取扱い……………………………… 33

Ｑ＆Ａ…………………………………………… 33

＜参考＞志望理由書（一般選抜）様式見本………… 34
　　　　交通案内・所在地……………………… 裏表紙

令和９年度入学試験日程（一般選抜）

事項＼日程	前期日程	後期日程
出願期間	令和９年１月 25 日（月）～ 令和９年２月３日（水）	
試験期日	２月 25 日（木）	３月 12 日（金）
合格発表	３月 ６日（土）	３月 20 日（土）
入学手続期限	３月 15 日（月）	３月 27 日（土）

入学定員および募集人員

〔農学部〕

学科名	入学定員	募集人員						
		前期日程試験	後期日程試験	ゼミナール入試	学校推薦型選抜	学校推薦型選抜(産業動物獣医師養成枠)	社会人入試	私費外国人留学生入試
生物生産学科	57 人	38 人	13 人		6 人		若干名	若干名
応用生物科学科	71 人	47 人	16 人		8 人		若干名	若干名
環境資源科学科	61 人	40 人	12 人	3 人	6 人		若干名	若干名
地域生態システム学科	76 人	53 人	15 人		8 人		若干名	若干名
共同獣医学科	35 人	25 人	6 人		4 人	若干名（最大２名程度）		若干名
学部計	300 人	203 人	62 人	3 人	32 人			

（注）１．前期日程の募集人員には、学校推薦型選抜（産業動物獣医師養成枠含む。）、社会人入試および私費外国人留学生入試の「若干名」を含みます。ただし、選抜の結果、学校推薦型選抜（産業動物獣医師養成枠含む。）、社会人入試および私費外国人留学生入試は合格者なしとなる場合があります。

２．ゼミナール入試および学校推薦型選抜（産業動物獣医師養成枠含む。）の合格者数が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は前期日程の募集人員に加えます。

〔工学部〕

学科名	入学定員	募集人員				
		前期日程試験	後期日程試験	SAIL入試	学校推薦型選抜	私費外国人留学生入試
生命工学科	81 人	42 人	25 人	7 人	7 人	若干名
生体医用システム工学科	56 人	28 人	18 人	6 人	4 人	若干名
応用化学科	81 人	42 人	36 人		3 人	若干名
化学物理工学科	81 人	41 人	31 人	5 人	4 人	若干名
機械システム工学科	102 人	52 人	37 人	5 人	8 人	若干名
知能情報システム工学科	120 人	64 人	42 人	7 人	7 人	若干名
学部計	521 人	269 人	189 人	30 人	33 人	

（注）１．前期日程の募集人員には私費外国人留学生入試の「若干名」を含みます。ただし、選抜の結果、学校推薦型選抜、社会人入試および私費外国人留学生入試は合格者なしとなる場合があります。

２．SAIL入試および学校推薦型選抜の合格者数が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は前期日程の募集人員に加えます。

東京農工大学アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

（前文）

東京農工大学は、東京武蔵野に位置し、その歴史は、1874年に設置された内務省農事修学場および蚕業試験掛をそれぞれ農学部、工学部の創基とし、1949年に大学として設置され、前身校を含め長きに亘る歴史と伝統を有する大学です。この建学の経緯から、人類社会の基幹となる農業と工業を支える農学と工学の二つの学問領域を中心として、幅広い関連分野をも包含した全国でも類を見ない特徴ある科学技術系大学として発展してきました。

20世紀の社会と科学技術が顕在化させた「持続発展可能な社会の実現」に向けた課題を正面から受け止め、農学、工学およびその融合領域における自由な発想に基づく教育研究を通して、世界の平和と社会や自然環境と調和した科学技術の進展に貢献するとともに、課題解決とその実現を担う人材の育成と知の創造に邁進することを基本理念としています。この基本理念を「使命志向型教育研究－美しい地球持続のための全学的努力」（MORE SENSE：Mission Oriented Research and Education giving Synergy in Endeavors toward a Sustainable Earth）と標榜し、自らの存在と役割を明示して、21世紀の人類が直面している課題の解決に真摯に取り組んでいます。

（学士課程）

東京農工大学は、学士課程において、学生の自主的・自律的な学習活動を尊重し、科学技術系の大学に相応しい学識、知の開拓能力、課題探求能力、問題解決能力を兼ね備えた人材の育成を行っています。

本学の理念と以下に掲げる農工両学部の教育目的に応じて、本学で学ぶことに明確な目的を持った人の入学を求めています。特に、自然や科学技術に関心を持ち、意欲と主体性を持って勉学に励む人を、国内外から広く受け入れます。

農学部では、農学、生命科学、環境科学、獣医学分野の諸問題の解決と持続発展可能な社会の形成に資するため、広く知識を授けるとともに基礎的専門知識を授け、豊かな教養、高い倫理観と国際感覚を具備し、共生社会を構築して人類社会に貢献できうる、先駆的で人間性豊かな人材を育成することを目的としています。

工学部では、工学分野の科学技術に関する基礎および専門知識・技術を授け、大自然に対する真理の探究心と解決すべき諸問題の本質を見抜く能力を育成します。また、持続可能な社会の実現に生かすことのできる幅広い教養と専門知識を有し、人類社会に貢献できうる、先駆的で人間性豊かな人材を育成することを目的としています。

上記の目的を達成するため、本学は入学を希望する学生に対し、アドミッション・ポリシーにおいて、次のような資質、素養、能力等を求めます。

農学部（学士課程）アドミッション・ポリシー

（学びの目的）

農学部においては、農学、生命科学、環境科学、獣医学分野の諸問題の解決と持続発展可能な社会の形成に資するため、広く知識を授けるとともに、専門の学芸を教授し、知的、道徳的及び応用能力を展開させて優れた能力を有する人材を養成することを目的とします。

（アドミッション・ポリシー）

Ⅰ．高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有し、課題を解くことができ、理数系科目や英語科目について、実践的・体験的学習から得られた知識・知見・技術を有している者。

Ⅱ．人類が直面している諸課題に対し、多面的に考察して判断し、自分の考えをまとめ、日本語で他者にわかりやすく表現できる者。

Ⅲ．地域社会や国際社会における食料・生命・資源・環境に関する様々な問題に関心を持ち、身に付けた知識を生かして主体的に考え、他人と協力・協働して、これらの問題解決に立ち向かう意欲を持つ者。

生物生産学科

（教育目標）

生物生産学科は、日本および世界の農業を広く深く理解するとともに、農業に関わる高度な専門的知識を身につけ、生産技術環境、植物生産、動物生産および農業経営経済の分野において優れた基礎的・応用的能力を有する、広い視野に立つ人材を養成します。

（アドミッション・ポリシー）

１．人類が直面する食料・農業・農村問題、持続的農業等の問題に関心があり、農業に関わる高度な専門的知識を身につけたいという意欲を持つ者。

２．生物学等の理科系科目ならびに国語・数学・英語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

応用生物科学科

（教育目標）

応用生物科学科は、分子生命化学、生物機能化学、生物制御学などのバイオサイエンス・バイオテクノロジーの分野において優れた基礎的・応用的能力を有する、広い視野に立つ人材を養成します。

（アドミッション・ポリシー）

１．バイオサイエンス・バイオテクノロジーの分野に関心があり、それらの分野での活動を通じて社会的、国際的に貢献したいという意欲を持つ者。

２．生物学・化学等の理科系科目ならびに国語・数学・英語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

環境資源科学科

（教育目標）

環境資源科学科は、人類が地球環境と調和して生きていくための科学的基盤を創成することを目指し、生物学、化学、物理学などの自然科学に関する基礎学力を身につけ、環境や資源に関する問題解決に貢献しうる洞察力と探究心をそなえた人材を養成します。

（アドミッション・ポリシー）

１．環境や資源に関する諸問題に関心があり、そうした諸問題の解決に貢献したいという意欲を持つ者。

２．生物学・化学・物理学等の理科系科目ならびに国語・数学・英語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

地域生態システム学科

（教育目標）

地域生態システム学科は、森林・農村・都市を連続した地域と捉え、農の営みや自然と人間活動の多様な関係を対象として、自然科学と人文社会科学の協働による地域管理・計画に関する知識を身につけ、企業・研究機関・行政機関・地域社会における問題解決型の有能な人材を養成します。

（アドミッション・ポリシー）

１．地域の生態や生産・社会の管理・計画・再生などに関わる諸問題に関心があり、その解決にグローバルな視点をもって貢献したいという意欲を持つ者。

２．数学・理科・英語等の基礎科目に十分な学力を有するとともに、社会系の科目にも興味をもつ者。

共同獣医学科

（教育目標）

獣医師は人類と動物の健康と福祉に貢献するという理念に基づき、本共同獣医学科は、高度獣医療の提供、人類の健康と食の安全、生命科学研究の発展に活躍できる国際的な視野を持つ人材を養成します。

（アドミッション・ポリシー）

１．獣医師としての目標を持ち、獣医学の発展に貢献しようとする意欲を持ち、自然や生命現象に関心を持ち、それを探求しようとする意欲を持つ者。

２．生物学等の理科系科目ならびに国語・数学・英語等の基礎科目に十分な学力を有するとともに、読解力や科学的応用力を有する

工学部（学士課程）アドミッション・ポリシー

（学びの目的）
工学部においては、工学分野の科学技術に関する基礎、専門知識・技術、専門性を発揮するために役立つ論理的思考力、表現力、多様性を受容する力や協働性を育む教養を学ぶ機会を提供します。
主体性を持って人生を切り開いていくために必要な専門性と、人類が直面している諸課題に対し、多面的に考察して判断し、自分の考えをまとめ、他者にわかりやすく表現することができる能力を有する人材を養成することを目的とします。
（アドミッション・ポリシー）
Ⅰ．大自然の真理に対する探求心とモノ作りマインドを持ち、理工学分野の科学技術に関心があり、身に付けた知識を生かして主体的に考え、他人と協力・協働して、持続可能な社会の実現に立ち向かう意欲を持つ者。
Ⅱ．高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有し､課題を解くことができ、理数系科目や英語科目について、実践的・体験的学習から得られた知識・知見・技術を有している者。

生命工学科
（教育目標）
生命工学科は、生命に関連する科学技術全てを包含するため、極めて多彩な学問領域を取り扱います。これらの学問領域の基礎知識を網羅的に習得した上で、最先端の技術力、論理的な思考力・実行力および国際的コミュニケーション能力を身につけた、あらゆる生命工学分野のニーズに即応して活躍できる国際的な技術者・研究者を養成します。
（アドミッション・ポリシー）
１．最先端の生命工学分野に強い関心があり、研究者・専門技術者として社会のニーズに対応しつつ活躍したいという意欲を持つ者。
２．生物学・化学・物理学等の理科系科目、ならびに数学・英語・国語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

生体医用システム工学科
（教育目標）
生体医用システム工学科は、現代医療における計測・診断技術に必要な物理学や電子情報工学等を融合した形で体系的に学ぶことで、医療にかかわる工学技術と生物学・医学とを総合的かつ深く理解する能力を有し、従来の学問体系に捉われない柔軟な発想のもとに 革新的な生体医用工学技術の研究開発を行うことができる人材を養成します。
（アドミッション・ポリシー）
１．工学的アプローチによる医療技術の研究開発に関心があり、物理学や電子情報工学といった工学技術を融合的に学び新たな生体医用工学技術を創出したいという意欲を持つ者。
２．物理学・化学・生物学等の理科系科目、ならびに数学・英語・国語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

応用化学科
（教育目標）
応用化学科は、現代社会を支える化学・材料科学領域における諸問題を理解し、解決するために、基礎力、応用力、創造力に立脚した高機能先端材料の創製を通して、最先端の化学が関連する広範な産業に貢献できる人材を養成します。
（アドミッション・ポリシー）
１．自然、生命、環境、エネルギー等の分野に関係する幅広い化学・材料科学に関心があり、これらの分野での研究開発に必要な基礎力をしっかりと身に付けた上で、最先端の化学・材料科学分野において活躍したいという意欲をもつ者。
２．化学・物理学等の理科系科目、ならびに数学・英語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

化学物理工学科
（教育目標）
化学物理工学科は、化学と物理の両方を総合的に学ぶことで、社会的ニーズが高まっているエネルギー・環境等のグローバルな課題に果敢に挑戦し、それらを解決できる実践力を涵養します。さらに、課題の全体像をシステムとして俯瞰し、ブレイクダウンし、さらに数理的に取り扱うことで課題の俯瞰・詳細化・最適化を行い、基本原理に立脚した要素技術・システムを提案し開発できる高度グローバルエンジニアを養成します。
（アドミッション・ポリシー）
１．化学・物理学全般はもちろんのこと、エネルギー、新素材、環境などに関心があり、課題に対して化学と物理学の両視点・方法論から問題を分析して、新しい解決策を創造し、国際的な視野を持つエンジニアとして活躍したいという意欲を持つ者。
２．化学・物理学等の理科系科目、ならびに数学・英語・国語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

機械システム工学科
（教育目標）
機械システム工学科は、機械システム工学の発展と革新を通じて、持続可能かつスマートな社会を実現し、人類のフロンティアを開拓するイノベーション人材を育成します。数学・物理を基盤として機械システム工学全般に係る基盤教育を推進するとともに、機械物理科学と知能情報技術等の先端知識や、分野横断的な知を融合した専門教育を実施します。知的好奇心、洞察力と創造力、社会性と倫理観、課題解決力、語学力と国際性を発揮して世界で活躍する技術者を養成します。

（アドミッション・ポリシー）
１．機械システム工学全般に関心があり、持続可能かつスマートな社会を実現し、また人類のフロンティアを開拓すべく機械システム工学を発展・革新させたいという意欲を持つ者。
２．数学・物理学等の理数系科目、ならびに英語等の基礎科目にも十分な学力を有している者。

知能情報システム工学科
（教育目標）
知能情報システム工学科は、人間と親和性の高い知的な情報システムの創出ならびに次世代の情報社会の基盤となる高度情報システムの構築に必要な教育研究を行います。コンピュータのしくみやプログラミングなど情報工学の基礎から最新の人工知能まで、知能情報システム工学の専門技術を幅広く習得し、現代社会が抱える諸問題の解決に貢献する高度ＩＴイノベーション人材を養成します。
（アドミッション・ポリシー）
１．先端的な情報システムの構築、知能情報技術の創出など、新しい情報システムを創り出すことに関心があり、最先端技術の研究者・技術者としてグローバルに活躍したいという意欲を持つ者。
２．数学・物理学等の理数系基礎科目、ならびに英語・国語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

出　　願

出 願 資 格

次の各号のいずれかに該当し、かつ、志願する学部・学科が指定する、「令和９年度大学入学共通テストで受験を課す教科・科目（６教科８科目）」（13、16 ページ参照）のすべてを受験した者とします。

(1)　高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和９年３月までに卒業見込みの者

(2)　通常の課程による 12 年の学校教育または通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者および令和９年３月までに修了見込みの者

(3)　学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち次の各項目の一つに該当する者および令和９年３月 31 日までにこれに該当する見込みの者

①　外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（昭和 56 年文部省告示第 153 号）

②　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および令和９年３月までに修了見込みの者

③　専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準（平成 17 年文部科学省告示第 137 号）を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者（平成 17 年文部科学省告示第 167 号）

④　文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）

⑤　高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第１号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第２条の規定による廃止前の大学入学資格検定規定(昭和 26 年文部省令第 13 号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。）および令和９年３月 31 日までに合格見込みの者で、令和９年３月 31 日までに 18 歳に達する者

⑥　学校教育法第 90 条第２項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和４年文部科学省例第 18 号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者および令和９年３月 31 日までに合格見込みの者で、令和９年３月 31 日までに 18 歳に達する者

⑦　本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和９年３月 31 日までに 18 歳に達する者

注　　意

1．志願者自身で、志願する学部・学科の受験科目をチェックして、本学の出願要件を満たしていることを必ず確認してください。

2．個別の入学資格審査の申請期間は、すでに終了しています。ただし、大学入学共通テストに出願後、新たに本学へ出願しようとする者は、令和８年 12 月 18 日（金）までに本学学務部入試企画課へ問い合わせてください。

出　願　手　続

(1)　出願方法

本学の一般選抜では WEB 出願を実施しています。以下①～③すべての手続が必要です。

① インターネット上で**志願者情報等を入力**する。

② **入学検定料を支払う**。

③ 提出が必要な**出願書類を郵送**する。

注１）本学の WEB 出願は、インターネットでの入力および入学検定料の支払いを行っただけでは出願手続完了にはなりません。以下(2)の出願期間内に必要な出願書類が到着するように、**簡易書留郵便**で郵送する必要があります。

注２）本学の一般選抜においては大学入学共通テストの成績請求に WEB 方式を使用しますので、インターネットでの情報入力の際に、大学入学共通テストの成績請求情報の入力が必要です。

注３）WEB 出願サイトでの志願者情報登録後、**48 時間以内に入学検定料を支払う必要があります。**（最終期限２月３日（水）17 時）

(2)　出願期間および入学検定料支払期間等（前期・後期日程とも）

事　項	期　間
インターネット入力および 入学検定料の支払期間	令和９年１月 22 日（金）10 時から ２月３日（水）17 時まで
出願期間 （出願書類等の郵送受付期間）	令和９年１月 25 日（月）から ２月３日（水）17 時まで（必着）

出願書類等は必ず**簡易書留郵便**にて郵送してください。受付最終日（２月３日 17 時）までに簡易書留郵便の郵送により到着したものを受理します（必着）。

ただし、２月３日 17 時以降に到着したものは、２月１日までの発信局消印があり、かつ簡易書留郵便に限り受理します。郵便事情を考慮し、十分余裕をもって発送してください。

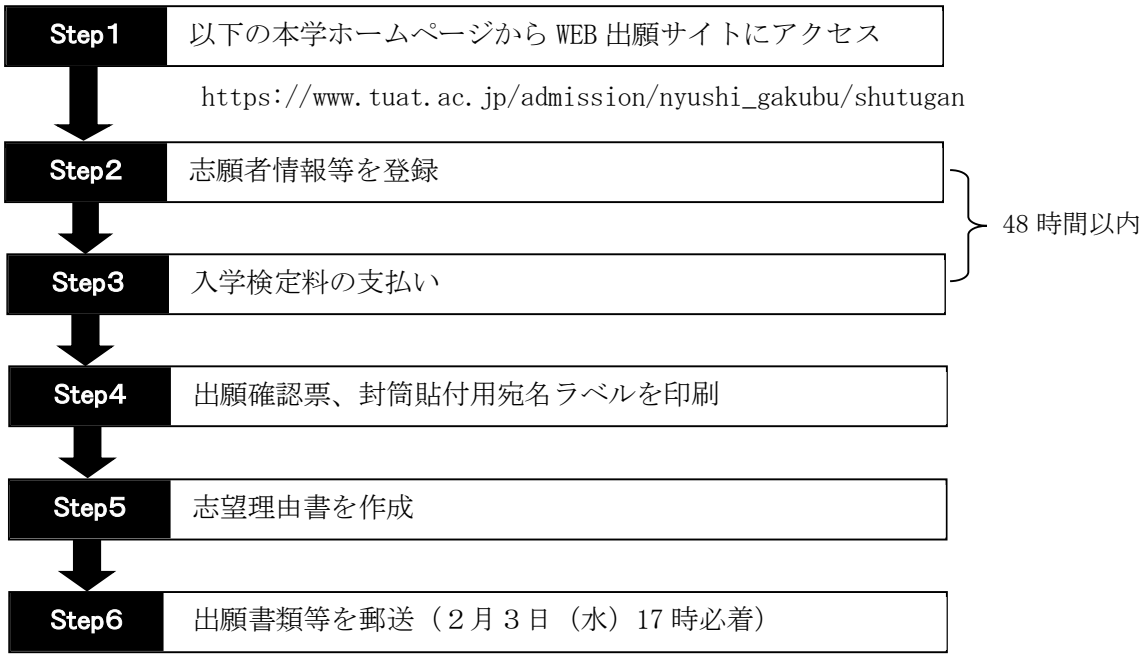
注１）**出願期間前に書類が到着しても受理できません。**郵送期間は厳守してください。

注２）**本学から出願書類の受理を通知するメールはありません。**配達状況は郵便局の「追跡サービス」で確認してください。

注３）出願書類の内容を確認するため、042-367-5544(本学入試企画課)からお電話させていただくことがあります。

注４）**本学窓口へ直接書類を持参しても受理できません。**

(3)　WEB 出願の流れ



(4)　入学検定料の支払方法

入学検定料：１７，０００円

WEB 出願サイトで選択・入力した支払方法（クレジットカード、コンビニエンスストア、ネットバンキング、ペイジー）により、支払手続を行ってください。

出願登録完了から、48 時間以内に支払う必要があります。（支払期限を過ぎてしまうと登録したデータは無効となります。その場合は出願手続を最初からやり直してください。）

前期日程と後期日程の両方に出願する場合は、それぞれの入学検定料を納付してください。

入学検定料のほかに別途必要な事務手数料は志願者負担となります。

◆現金でのお支払い方法　－　コンビニエンスストア　－

ローソン



Loppiへ

1.Loppiのトップ画面左の「各種番号をお持ちの方」を押してください。
2.お支払い受付番号(6桁)を入力し、次へボタンを押してください。
3.電話番号等を案内にしたがって入力してください。
4.お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、確定するを押してください。
5.申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

ファミリーマート



マルチコピー機へ

1.マルチコピー機のトップ画面にある「代金支払い」を押してください。
2.ご案内画面の「番号入力」を押してください。
3.お支払い受付番号を入力し、OKボタンを押してください。
4.電話番号等を案内にしたがって入力してください。
5.お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、OKボタンを押してください。
6.申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

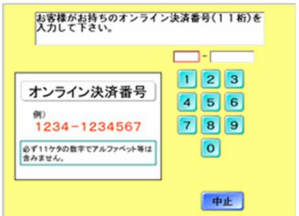
セブンイレブン



レジへ

1.セブン-イレブン代金収納サービス払込票URLから「インターネットショッピング払込票」を印刷するか、払込票番号を控えて、お近くのセブン-イレブンのレジへ。
2.「インターネットショッピング払込票」を従業員に手渡すか、「インターネット決済」であることを告げ、払込票番号を伝え、お支払いください。

デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア



レジへ

1.オンライン決済番号が表示された画面を印刷するか、オンライン決済番号を控えて、お近くのデイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストアのレジへ。
2.店員に、印刷した用紙を手渡すか、「オンライン決済」であることを告げてください。
3.レジの画面にオンライン決済番号を入力してください。
4.内容をご確認いただいた後、確定ボタンを押していただき、代金をお支払いください。

ミニストップ



Loppiへ

1.Loppiのトップ画面左の「各種番号をお持ちの方」を押してください。
2.お支払い受付番号(6桁)を入力し、次へボタンを押してください。
3.電話番号等を案内にしたがって入力してください。
4.お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、確定ボタンを押してください。
5.申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

セイコーマート



レジへ

1.お支払い受付番号(6桁)を控えて、お近くのセイコーマートのレジへ。
2.レジにて店員に「インターネット支払い」とお伝え下さい。
3.受付番号(6桁)・お申込み時の電話番号をレジの画面指示に従い入力下さい。
4.確認画面でお申し込みの内容をご確認いただいた後、OKボタンを押してください。
5.代金をお支払いください。

※コンビニエンスストアをご利用の場合は、30万円を超えるお支払いはできません。

◆現金でのお支払い方法 － 銀行 －

ペイジーでゆうちょ銀行/郵便局ATMでお支払い



ゆうちょ銀行/郵便局ATMへ

1.料金払込(ペイジー)ボタンを押してください。
2.次に表示される画面で、手入力ボタンを押してください。
3.収納機関番号画面で「収納機関番号」を入力してください。
4.お客様番号画面でインターネット出願登録時の「電話番号」を入力してください。
5.確認番号画面で「確認番号」を入力してください。
6.確認画面で入力した内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
7.振込内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
8.お支払い方法（現金または通帳・カード）を選択してください。
9.お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行なってください。

ペイジーで各金融機関のATMでお支払い



※みずほ銀行の画面の場合

金融機関のATMへ　※みずほ銀行の場合

1.税金・料金払込みボタンを押してください。
2.収納機関番号画面で「収納機関番号」を入力してください。
3.お客様番号画面でインターネット出願登録時の「電話番号」を入力してください。
4.確認番号画面で「確認番号」を入力してください。
5.確認画面で入力した内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
6.お支払い方法（現金またはキャッシュカード）を選択してください。
7.お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行なってください。

※ATMで現金でのお支払いの場合は、10万円を超えるお支払いはできません。

(5)　風水害等の災害に伴う入学検定料の免除について

本学では、風水害等の災害を受ける等やむを得ない事情により、入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学検定料を免除することがあります。

入学検定料免除の要件および申請方法については、学務部入試企画課まで問い合わせてください。

【問い合わせ先】東京農工大学学務部入試企画課　電話:042-367-5837、5544

(6)　出願書類等

前期日程、後期日程の両方に出願する者は、**それぞれの日程ごとに封筒（(7)①参照）を準備して、**次に掲げる書類等を提出してください。出願書類等に虚偽の記載を行った者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。提出済の出願書類等は、いかなる事由があっても返却しません。

①	出願確認票［大学提出用］	ア．WEB 出願サイトの「出願状況確認」ページから印刷した様式を使用してください。 イ．WEB 出願サイトで取り込んだ写真データが正しく表示されているか確認してください。写真は、出願以前３か月以内に単身で撮影した上半身無帽正面向きのものに限ります。なお、試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。 ウ．出願後の志望学科および選択科目の変更は認められません。 エ．出願確認票と他の出願関係書類との記載事項が一致しない場合は、すべて出願確認票の記載事項により、本学において処理します。
②	調査書	ア．文部科学省で定めた様式により、出身学校の学校長が作成し厳封してください。（厳封印を押してください）出願時に提出できる最新の成績が反映された調査書を提出してください。 イ．高等学校卒業程度認定試験合格者並びに大学入学資格検定合格者は、その合格成績証明書をもってこれに代えます。なお、合格成績証明書に免除科目がある場合は、当該科目についての成績証明書も併せて提出してください。 ウ．専修学校高等課程の学科を修了した者および修了見込みの者は、その成績証明書をもってこれに代えます。 エ．ア～ウ以外の者は、出願資格を有することの証明書および成績証明書をもってこれに代えます。 オ．次の(ⅰ)～(ⅲ)に該当する場合には、 ①卒業（見込）証明書に加えて②単位取得証明書または成績通信簿の写し（本人が保管している場合）等の入学志願者が提出できる書類をもって調査書に代えることができます。 ※なお、出身学校長において②の資料を発行できない場合は、卒業(見込)証明書に加えてその旨を記した証明書等の提出をもって代えることができます。 (ⅰ)「指導に関する記録」の保存年限（５年）を超えている場合 (ⅱ)指導要録の保存年限（20 年）を超えている場合 (ⅲ)廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合
③	志望理由書 （本学所定様式）	WEB 出願サイトの「出願状況確認」ページから印刷した様式を使用して、受験者本人の自書にて作成してください。
④	在留資格等確認書類（日本国永住許可を得ている者を除く日本国籍を持たない志願者のみ）	在留カードのコピー、マイナンバーの記載のない特定在留カードのコピーまたは住民票の写し(原本またはコピー)等、在留資格及び在留期間満了日が確認できる書類。

(7) 提 出 方 法

① 市販の<u>角形２号封筒（横 24 ㎝×縦 33.2 ㎝でＡ４サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）</u>を用意してください。

※「前期日程」、「後期日程」の両方に出願する場合は、試験日程ごとに封筒を分けて郵送してください。

※長形３号封筒（横 12 ㎝×縦 23.5 ㎝）は使用できません。

② 出願状況確認ページから「封筒貼付用宛名ラベル」を白色のＡ４用紙に印刷し、用意した封筒の表(宛名)面に貼り付けてください。

③ 上記の提出が必要な出願書類等を封入し、出願期間内に必ず到着するよう簡易書留郵便で郵送してください。

(8) 出願書類提出先

東京農工大学学務部入試企画課

〒183-8538　東京都府中市晴見町３－８－１

(9) 受 験 票

① WEB 出願により登録した内容と、本学に届いた出願書類の内容が確認され出願が受理されたのち、２月４日（木）から２月 11 日（木）の間に、出願登録時に登録したメールアドレスへ受験票発行通知メールを送付します。

再度、WEB 出願サイトにアクセスし、受験票 PDF を白色のＡ４用紙で印刷して試験当日必ず持参してください。<u>本学からの受験票の送付はありません</u>。

※印刷した受験票の記載に誤りがある場合には、下記まで連絡してください。

東京農工大学学務部入試企画課　電話　042-367-5837、5544

② <u>**試験当日は、「令和９年度東京農工大学一般選抜受験票」と「令和９年度大学入学共通テスト受験票」の２種類を必ず持参してください。**</u>

受験票を持参しなかった場合は、試験開始前に再発行手続が必要です。再発行の手続に時間がかかり、手続中に試験が開始されてしまうこともありますので、**受験票は２種類とも必ず持参してください。**

出 願 上 の 注 意

(1) 国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）を志願する者は、「前期日程」の大学・学部から一つ、「後期日程」の大学・学部から一つ、「中期日程」の公立大学・学部から一つ、計三つの大学・学部に出願することができます。

したがって、同じ試験日程グループ間の併願、「前期日程―前期日程」、「後期日程―後期日程」はできません。

(2) 本学または他の国公立大学・学部の「前期日程」試験に合格し、その入学手続を完了した者は、本学の「後期日程」試験を受験しても合格者とはなりません。

(3) 国公立大学の分離分割方式による合格および追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、高等学校等コード、本学の受験番号および大学入学共通テストの受験番号に限って、合否および入学手続等に関する個人情報を独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に送付します。

(4) 本学および他の国公立大学・学部の総合型選抜または学校推薦型選抜合格者は、当該総合型選抜または学校推薦型選抜を実施する大学・学部の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、本学の教科・科目に係る個別テスト（前期・後期日程）を受験しても合格者とはなりません。

受験上および修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害（学校教育法施行令第 22 条の３に定める障害の程度）等のある者で、受験上および修学上の配慮を必要とする者は、12 月 11 日（金）までのできるだけ早い時期に申請書を提出してください。申請内容によっては本学の試験日までに対応できないこともあります。

※事前相談の申請をした場合であっても、本学への出願が義務付けられるわけではありません。

※「座布団」「クッション」「タオル」「ひざ掛け」「手袋」「ティッシュペーパー」「ハンカチ」「目薬」の持参使用については、受験上の配慮の申請は不要です。ただし「座布団」「クッション」「タオル」「ひざ掛け」「手袋」の使用については、試験当日に試験室の監督者に使用の許可を得る必要があります。これらの使用について、大きさ・量等について不安がある場合は、事前相談していただいてもかまいません。

(1) 事前相談の方法

事前相談に当たっては、「(2)申請書の作成例」に従って申請書を作成し、「(3)添付資料」に記載された必要書類を添付して提出してください。

なお、必要な場合は、本学において志願者等との面談等を行います。

(2) 申請書の作成例（Ａ４判縦。様式は自由ですが、以下の内容を記載してください。）

令和　　年　　月　　日

東京農工大学長　殿

フリガナ
氏　　名
生年月日・性別
住　　所　〒
電話番号
メールアドレス

東京農工大学を受験したいので、下記のとおり事前に相談します。

記

１．志願する学部・学科（工学部の場合は第１志望および第２志望）
２．選抜試験名（前期日程試験もしくは後期日程試験）
３．障害等の種類、程度
４．受験上希望する配慮事項
５．修学上希望する配慮事項

(3) 添付資料

①医師の診断書原本 ※ただし、②の添付があり、同等の配慮を希望する場合は写しでも可
②大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書（写）
※決定通知書の取得前に申請する場合は受験上の配慮事項審査結果通知書（写）を添付
③障害者手帳（写）等、参考となる資料

(4) 提出・問い合わせ先

東京農工大学学務部入試企画課
〒183-8538　東京都府中市晴見町３－８－１　　電話　042-367-5837、5544

※申請によって受験上の配慮を認められ、本学の出願手続を完了した者が試験当日に欠席する場合は、試験前日（試験前日が土日祝日の場合は、直近の平日）までに電話でのご連絡をお願いします。

農　　学　　部

選　抜　方　法

(1)　入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、教科・科目に係る個別テストの成績および調査書の内容を総合して行います。

(2)　大学入学共通テストの成績の過年度利用は行いません。毎年受験する必要があります。

(3)　評価のポイントと方法
　①　大学入学共通テストの得点と教科・科目に係る個別テストの得点の総合点で評価します。
　②　調査書は、志望学部・学科における能力・適性等を多角的に見るための参考資料とします。
　③　その他の提出書類は評価の際に考慮しません。

(4)　合否判定
　①　総合点の高い順から合格とします。
　②　同点者を合格者と不合格者に分けることは行いません。

入学者選抜実施教科・科目および配点

(1)　大学入学共通テストで受験を課す教科・科目（全学科６教科８科目）

学科名	教科	科目名
全学科	国語	『国語』
全学科	地理歴史 公民	『地理総合、地理探求』『歴史総合、日本史探求』『歴史総合、世界史探求』『地理総合、歴史総合、公共』『公共、倫理』『公共、政治・経済』から１科目選択
全学科	数学	『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅱ、数学B、数学C』の計２科目
生物生産学科 応用生物科学科 環境資源科学科 地域生態ｼｽﾃﾑ学科	理科	『物理』『化学』『生物』『地学』から２科目選択
共同獣医学科	理科	『物理』『化学』『生物』から２科目選択
全学科	外国語	『英語（リスニングを含む。）』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から１科目選択
全学科	情報	『情報Ⅰ』

注　　意

志願者が、本学の学部・学科が指定した「大学入学共通テストで受験を課す教科・科目」を１科目でも受験していなかった場合、無資格者として扱い、本学の教科・科目に係る個別テストの受験はできません。

(2)　教科・科目に係る個別テストで受験を課す教科・科目および配点

前期日程　　**教　科　・　科　目**

学　科　名	出題教科・科目名		出題範囲・選択方法等	
全　学　科	理　　科	物　　理	物理基礎､物理の全範囲から出題する。	物理、化学、生物から２科目選択し、出願時に登録した科目とする。
		化　　学	化学基礎､化学の全範囲から出題する。	
		生　　物	生物基礎､生物の全範囲から出題する。	
	外国語(英語)	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ 論理・表現Ⅱ 論理・表現Ⅲ	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲの各科目に共通する事項をあわせて英語として出題する。	
	数　　学	数　学　Ⅰ 数　学　Ⅱ 数　学　Ⅲ 数　学　A 数　学　B 数　学　C	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲは、全範囲から出題する。 数学Aの出題範囲は､「図形の性質､場合の数と確率」の２項目とする。 数学Bの出題範囲は､「数列」の１項目とする。 数学Cの出題範囲は､「ベクトル､平面上の曲線と複素数平面」の２項目とする。	

注　　意

1．志願者が、本学の学部・学科が指定した「教科・科目に係る個別テストで受験を課す教科・科目」を１科目でも受験していなかった場合、合否判定の対象となりません。また、それ以後の科目を受験することはできなくなります。

2．「理科」の科目は WEB 出願サイトで登録した科目のみ受験することができます。WEB 出願サイト登録時には十分注意してください。

配　　点

学科名	項　　目	国　語	地理歴史 公　民	数　学	理　　科		外国語	情　　報	合　　計
全学科	大学入学共通テスト	200	100 注1)	200	200		200 注2)	50 注4)	950
	教科・科目に係る個別テスト			300	200 注3)	200 注3)	300 英語		1,000
	計	200	100	500	600		500	50	1,950

注１）「地理歴史、公民」で２科目を受験した場合は、第１解答科目の得点を採用します。

注２）「外国語」は 200 点満点とし、「英語」を選択した場合は、リーディングを 130 点、リスニングを 70 点とします。なお、リスニングの免除を大学入試センターに申請し、許された者（以下「リスニング免除者」という。）については、リーディングのみの得点で 200 点満点とします。また、リスニング免除者を除き、リスニングを受験しなかった場合は、「英語」を受験しなかった者として扱います。

注３）「理科」は、１試験時間中(160 分)に、出願時に登録した２科目を解答します。

注４）「情報」は、50 点満点に換算します。

後期日程

教　科　・　科　目

学　科　名	出題教科・科目名		出題範囲・選択方法等
全　学　科	外　国　語 (英語)	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ 論理・表現Ⅱ 論理・表現Ⅲ	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲの各科目に共通する事項をあわせて英語として出題する。

配　　点

学　科　名	項　　目	国　語	地理歴史 公　民	数　学	理　科	外　国　語	情　報	合　計
全　学　科	大　学　入　学 共　通　テ　ス　ト	200	100 注1)	200	200	200 注2)	50 注3)	950
	教　科　・　科　目　に 係　る　個　別　テ　ス　ト					400 英語		400
	計	200	100	200	200	600	50	1,350

注１）「地理歴史、公民」で２科目を受験した場合は、第１解答科目の得点を採用します。

注２）「外国語」は 200 点満点とし、「英語」を選択した場合は、リーディングを 130 点、リスニングを 70 点とします。なお、リスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可された者（以下「リスニング免除者」という。）については、リーディングのみの得点で 200 点満点とします。また、リスニング免除者を除き、リスニングを受験しなかった場合は、「英語」を受験しなかった者として扱います。

注３）「情報」は、50 点満点に換算します。

工　　学　　部

選　抜　方　法

(1)　入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、教科・科目に係る個別テストの成績および調査書の内容を総合して行います。

(2)　大学入学共通テストの成績の過年度利用は行いません。毎年受験する必要があります。

(3)　評価のポイントと方法

①　大学入学共通テストの得点と教科・科目に係る個別テストの得点の総合点で評価します。

②　調査書は、志望学部・学科における能力・適性等を多角的に見るための参考資料とします。

③　その他の提出書類は評価の際に考慮しません。

(4)　合否判定

①　第１志望者と第２志望者を区別せずに、総合点の高い順に合格とします。ただし、第１志望学科と第２志望学科でともに合格としうる受験者は、第１志望学科において合格とします。

②　同点者を合格者と不合格者に分けることは行いません。

入学者選抜実施教科・科目および配点

(1)　大学入学共通テストで受験を課す教科・科目　（全学科６教科８科目）

学科名	教科	科目名
全学科	国語	『国語』
	地理歴史 公民	『地理総合、地理探求』『歴史総合、日本史探求』『歴史総合、世界史探求』『地理総合、歴史総合、公共』『公共、倫理』『公共、政治・経済』から１科目選択
	数学	『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅱ、数学B、数学C』の２科目
生命工学科	理科	『物理』『化学』『生物』から２科目選択
生体医用システム工学科		『物理』(必須)と 『化学』『生物』『地学』から１科目選択　計２科目
応用化学科		『物理』『化学』『生物』から２科目選択
化学物理工学科		『物理』『化学』の２科目
機械システム工学科 知能情報システム工学科		『物理』(必須)と 『化学』『生物』『地学』から１科目選択　計２科目
全学科	外国語	『英語（リスニングを含む。）』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から１科目選択
	情報	『情報Ⅰ』

注　　意

志願者が、本学の学部・学科が指定した「大学入学共通テストで受験を課す教科・科目」を１科目でも受験していなかった場合、無資格者として扱い、本学の教科・科目に係る個別テストの受験はできません。

(2) 教科・科目に係る個別テストで受験を課す教科・科目および配点

前期日程　　**教 科 ・ 科 目**

学 科 名	出題教科・科目名		出題範囲・選択方法等
全 学 科	理 科	物 理	物理基礎、物理の全範囲から出題する。
		化 学	化学基礎、化学の全範囲から出題する。
		生 物	生物基礎、生物の全範囲から出題する。
		生命工学科：	物理、化学、生物から２科目選択し、出願時に登録した科目とする。
		生体医用システム工学科：	物理(必須)、「化学・生物から１科目選択」の計２科目とし、出願時に登録した科目とする。
		応用化学科：	物理、化学、生物から２科目選択し、出願時に登録した科目とする。
		化学物理工学科：	物理、化学の２科目
		機械システム工学科 知能情報システム工学科	物理(必須)、「化学・生物から１科目選択」の計２科目とし、出願時に登録した科目とする。
	外国語（英語）	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ 論理・表現Ⅱ 論理・表現Ⅲ	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲの各科目に共通する事項をあわせて英語として出題する。
	数 学	数 学 Ⅰ 数 学 Ⅱ 数 学 Ⅲ 数 学 A 数 学 B 数 学 C	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲは、全範囲から出題する。 数学Aの出題範囲は、「図形の性質、場合の数と確率」の２項目とする。 数学Bの出題範囲は、「数列」の１項目とする。 数学Cの出題範囲は、「ベクトル、平面上の曲線と複素数平面」の２項目とする。

注　　意

1．志願者が、本学の学部・学科が指定した「教科・科目に係る個別テストで受験を課す教科・科目」を１科目でも受験していなかった場合、合否判定の対象となりません。また、それ以後の科目を受験することはできなくなります。

2．「理科」の科目はWEB出願サイトで登録した科目のみ受験することができます。また、学科ごとに登録できる科目が異なります。WEB出願サイト登録時には十分注意してください。

配　　点

学科名	項　　目	国 語	地理歴史公民	数 学	理　　科		外国語	情 報	合 計
全学科	大学入学共通テスト	200	100 注1)	200	200		200 注2)	50 注4)	950
	教科・科目に係る個別テスト			350	200 注3)	200 注3)	150 英語		900
	計	200	100	550	600		350	50	1,850

注１）「地理歴史、公民」で２科目を受験した場合は、第１解答科目の得点を採用します。

注２）「外国語」は200点満点とし、「英語」を選択した場合は、リーディングを130点、リスニングを70点とします。なお、リスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可された者（以下「リスニング免除者」という。）については、リーディングのみの得点で200点満点とします。また、リスニング免除者を除き、リスニングを受験しなかった場合は、「英語」を受験しなかった者として扱います。

注３）「理科」は、１試験時間中(160分)に、出願時に登録した、または当該学科が指定した２科目を解答します。

注４）「情報」は、50点満点に換算します。

後期日程　　**教　科　・　科　目**

学科名	出題教科・科目名		出題範囲・選択方法等
全学科	外国語（英語）	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ 論理・表現Ⅱ 論理・表現Ⅲ	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲの各科目に共通する事項をあわせて英語として出題する。
	理科	物　理	物理基礎、物理の全範囲から出題する。
		化　学	化学基礎、化学の全範囲から出題する。
		生命工学科：	物理、化学から１科目選択し、出願時に登録した科目とする。
		生体医用システム工学科：	物理のみ
		応用化学科 化学物理工学科	物理、化学から１科目選択し、出願時に登録した科目とする。
		機械システム工学科 知能情報システム工学科	物理のみ
	数学	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学Ａ 数学Ｂ 数学Ｃ	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲは、全範囲から出題する。 数学Ａの出題範囲は、「図形の性質、場合の数と確率」の２項目とする。 数学Ｂの出題範囲は、「数列」の１項目とする。 数学Ｃの出題範囲は、「ベクトル、平面上の曲線と複素数平面」の２項目とする。

注　　意

1．志願者が、本学の学部・学科が指定した「教科・科目に係る個別テストで受験を課す教科・科目」を１科目でも受験していなかった場合、合否判定の対象となりません。また、それ以後の科目を受験することはできなくなります。

2．「理科」の科目はWEB出願サイトで登録した科目のみ受験することができます。また、学科ごとに登録できる科目が異なります。WEB出願サイト登録時には十分注意してください。

配　　点

学科名	項目	国語	地理歴史公民	数学	理科	外国語	情報	合計
全学科	大学入学共通テスト	100 注1)	50 注1・2)	200	200	100 注3)	30 注1)	680
	教科・科目に係る個別テスト			150	300 注4)	200 英語		650
	計	100	50	350	500	300	30	1,330

注１）「国語」は100点満点、「地理歴史、公民」は50点満点、「情報」は30点満点に換算します。

注２）「地理歴史、公民」で２科目を受験した場合は、第１解答科目の得点を採用します。

注３）「外国語」は100点満点とし、「英語」を選択した場合は、リーディングを65点、リスニングを35点とします。なお、リスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可された者（以下「リスニング免除者」という。）については、リーディングのみの得点で100点満点とします。また、リスニング免除者を除き、リスニングを受験しなかった場合は、「英語」を受験しなかった者として扱います。

注４）「理科」の「物理」および「化学」は、両科目間で公平を期すために得点調整を行うことがあります。

第２志望学科

第２志望に指定可能な学科は以下のとおりです。第１志望学科で不合格になった場合に、第２志望学科において選抜の対象となります。

前期日程

第１志望学科	教科・科目に係る個別テスト理科受験科目	大学入学共通テスト理科受験科目	第２志望に指定可能な学科
生命工学科	物理・化学	物理・化学	第１志望を除く全学科
		物理・生物	生体医用システム工学科、応用化学科、機械システム工学科、知能情報システム工学科
		化学・生物	応用化学科
生体医用システム工学科		物理・化学	第１志望を除く全学科
		物理・生物	生命工学科、応用化学科、機械システム工学科、知能情報システム工学科
		物理・地学	機械システム工学科、知能情報システム工学科
応用化学科		物理・化学	第１志望を除く全学科
		物理・生物	生命工学科、生体医用システム工学科、機械システム工学科、知能情報システム工学科
		化学・生物	生命工学科
化学物理工学科		物理・化学	第１志望を除く全学科
機械システム工学科		物理・化学	第１志望を除く全学科
		物理・生物	生命工学科、生体医用システム工学科、応用化学科、知能情報システム工学科
		物理・地学	生体医用システム工学科、知能情報システム工学科
知能情報システム工学科		物理・化学	第１志望を除く全学科
		物理・生物	生命工学科、生体医用システム工学科、応用化学科、機械システム工学科
		物理・地学	生体医用システム工学科、機械システム工学科
生命工学科	物理・生物	物理・化学	生体医用システム工学科、応用化学科、機械システム工学科、知能情報システム工学科
		物理・生物	
		化学・生物	応用化学科
生体医用システム工学科		物理・化学	生命工学科、応用化学科、機械システム工学科、知能情報システム工学科
		物理・生物	
		物理・地学	機械システム工学科、知能情報システム工学科
応用化学科		物理・化学	生命工学科、生体医用システム工学科、機械システム工学科、知能情報システム工学科
		物理・生物	
		化学・生物	生命工学科
機械システム工学科		物理・化学	生命工学科、生体医用システム工学科、応用化学科、知能情報システム工学科
		物理・生物	
		物理・地学	生体医用システム工学科、知能情報システム工学科
知能情報システム工学科		物理・化学	生命工学科、生体医用システム工学科、応用化学科、機械システム工学科
		物理・生物	
		物理・地学	生体医用システム工学科、機械システム工学科

生 命 工 学 科	化 学 ・ 生 物	物理・化学	応用化学科
		物理・生物	
		化学・生物	
応 用 化 学 科		物理・化学	生命工学科
		物理・生物	
		化学・生物	

後期日程

第１志望学科	教科・科目に係る個別テスト理科受験科目	大 学 入 学 共 通 テ ス ト 理科受験科目	第２志望に指定可能な学科
生 命 工 学 科	物 理	物理・化学	第１志望を除く全学科
		物理・生物	生体医用システム工学科、応用化学科、機械システム工学科、知能情報システム工学科
		化学・生物	応用化学科
生体医用システム工学科		物理・化学	第１志望を除く全学科
		物理・生物	生命工学科、応用化学科、機械システム工学科、知能情報システム工学科
		物理・地学	機械システム工学科、知能情報システム工学科
応 用 化 学 科		物理・化学	第１志望を除く全学科
		物理・生物	生命工学科、生体医用システム工学科、機械システム工学科、知能情報システム工学科
		化学・生物	生命工学科
化学物理工学科		物理・化学	第１志望を除く全学科
機械システム工学科		物理・化学	第１志望を除く全学科
		物理・生物	生命工学科、生体医用システム工学科、応用化学科、知能情報システム工学科
		物理・地学	生体医用システム工学科、知能情報システム工学科
知能情報システム工学科		物理・化学	第１志望を除く全学科
		物理・生物	生命工学科、生体医用システム工学科、応用化学科、機械システム工学科
		物理・地学	生体医用システム工学科、機械システム工学科
生 命 工 学 科	化 学	物理・化学	応用化学科、化学物理工学科
		物理・生物	応用化学科
		化学・生物	
応 用 化 学 科		物理・化学	生命工学科、化学物理工学科
		物理・生物	生命工学科
		化学・生物	
化学物理工学科		物理・化学	生命工学科、応用化学科

試　　験

試　験　日　時

【前期日程】　令和９年２月 25 日（木）

学　部	学　　科	時　間　・　教　科		
農 学 部	全　　学　　科	９：20～12：00	13：40～14：40	16：00～18：00
工 学 部		理　　科 （160 分）注)	英　　語 （60 分）	数　　学 （120 分）

注)　前期日程の「理科」は、１試験時間中（160 分）に出願時に選択した２科目を解答します。

【後期日程】　令和９年３月 12 日（金）

学　部	学　　科	時　間　・　教　科		
農 学 部	全　　学　　科	９：20～11：00		
		英　　語 （100 分）		
工 学 部	全　　学　　科	９：20～11：00	12：40～14：40	16：00～17：00
		英　　語 （100 分）	理　　科 （120 分）	数　　学 （60 分）

受　　験　　票

(1)　試験当日は、

「令和９年度東京農工大学一般選抜受験票」
「令和９年度大学入学共通テスト受験票」
の２種類を必ず持参してください。

また、休憩時間中に試験場の外に出る場合は、２種類の受験票を必ず携帯してください。

(2)　受験票を持参しなかった場合は、試験開始前に再発行の手続が必要になります。

特に「大学入学共通テスト受験票」を忘れる受験者が多くいますが、この手続に時間がかかり、手続中に試験が始まってしまうこともありますので、受験票は２種類とも忘れずに持参してください。なお、手続中に試験が始まった場合でも、原則として試験時間の繰り下げなどの配慮はいたしません。

試　験　場

(1)　試験場は以下のとおりです。

農　学　部	府中キャンパス　　東京都府中市幸町３－５－８
工　学　部	小金井キャンパス　　東京都小金井市中町２－24－16

(2)　指定された試験場以外での受験は、いかなる理由があってもできません。

(3)　試験場の開門時刻は８時 20 分です。

(4)　試験開始時刻 20 分前までに、指定された席に着いてください。遅刻した場合は、試験開始後 30 分以内に限り受験を認めます。

(5)　試験場までの交通機関等については、下見等を行い、あらかじめ熟知しておいてください。

(6)　構内は、前期日程は令和９年２月 24 日（水)、後期日程は３月 11 日（木）の 13 時から 15 時の間に下見ができます。試験場下見は建物入口までです。建物内へは入れません。
　試験室は、試験当日にお知らせします。

受験上の注意

(1)　試験室に入室してから試験終了まで、退室は認めません。試験中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて、監督者の指示に従ってください。

(2)　終了定刻に解答を止め、監督者の指示により退室してください。問題冊子は持ち帰りとなります。

(3)　本学の受験票・大学入学共通テストの受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。
　①　筆記用具（黒鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。)、直線定規)
　②　時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。)
　③　その他（眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの)、目薬)
　上記以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

(4)　座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む。）については、試験当日試験開始前に監督者へ許可を得ることで、試験時間中に使用することができます(受験上の配慮申請不要)。英文・漢字・地図等の記載のないもの(ワンポイント程度のメーカーロゴ、洗濯表示などを除く)(無地のものが望ましい)。使用を許可するにあたり、監督者がこれらの用品に不正行為の疑いがないか確認します。　他の受験者に影響がある大きさのものやその判断が難しい場合は事前に問い合わせてください。

(5)　試験時間中に、次のものを使用してはいけません。
　①　コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具（直線定規は除く。）
　②　携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類
　これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていると不正行為となることがあります。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。

(6)　試験時間中に使用してはいけない電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってください。また、これらを時計として使用することは認めません。当日の取扱いについては、監督者の指示に従ってください。従わない場合は、不正行為とみなすことがあります。

(7)　英文字や地図等が印刷されている上着等は着用しないでください。着用している場合は脱いでもらうことがあります。また、耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合がありますので使用できません。

(8)　試験当日、試験場に向かう途中の事故・事件、その他やむを得ない事由により、試験開始時刻に間に合わない場合は、試験場本部に連絡をしてください（当日 7：00 から受付)。

・農学部試験場本部：042-367-5577

・工学部試験場本部：042-388-7169

(9)　試験当日は、試験場・試験室・机上の受験番号のチェックをしてください。

(10)　写真照合の際、マスク等をはずしてもらう場合があります。

(11)　本学の学部・学科が指定した「教科・科目に係る個別テストで受験を課す教科・科目」を１科目でも受験しなかった場合、合否判定の対象となりません。また、それ以後の科目を受験することはできなくなります。

不正行為について

※不正行為の取扱いについては、別途本学 HP「重要なお知らせ」に掲載しますので、出願前に必ずご確認ください。

(1)　次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、本学の受験を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察に被害届を提出するなどの対応をとることがあります。

①　志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。

②　カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

③　他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

④　配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

⑤　解答用紙を試験室から持ち出すこと。

⑥　「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

⑦　試験時間中に、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具（直線定規は除く。）を使用すること。

⑧　試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

⑨　「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。

(2)　上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、(1)と同様です。

①　試験時間中に、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具（直線定規は除く。）や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

②　試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

③　試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

④　試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑤　試験場において監督者等の指示に従わないこと。
⑥　その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

その他の注意

(1)　本学の試験場周辺や最寄りの駅等で合否電報の受付、呼び込み等を行っている業者がいる場合がありますが、これらは本学とは一切関係がありませんので、注意してください。

(2)　昼食は持参してください。

(3)　原則として、保護者等付添者の入構はできません。また、保護者等が付き添って来場する際も、近隣住民の皆様の迷惑や通行の妨げとならないよう十分にご配慮いただきますようお願いいたします。

(4)　両キャンパスとも自動車やオートバイで入構することはできません。また、自転車は指定された場所に駐輪してください。本学の近隣の道路は駐車禁止区域となっております。送迎のための路上駐車は、交通渋滞のみならず、公共交通機関・緊急車両等の交通の妨げや交通事故の要因となりますので、ご遠慮くださいますようお願いいたします。

(5)　本学では、受験時の宿泊施設の紹介、斡旋は行いませんので、ご自分で手配願います。なお、東京農工大学消費生活協同組合で宿泊案内を行っています（生協連絡先：042-366-0762)。

(6)　災害等により不測の事態が発生した場合、入試に関する情報提供は主に本学ホームページにて行いますので、受験の直前は特に注意してください。

(7)　東京農工大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人東京農工大学安全保障輸出管理規程」を定め、学生の受入れに際し厳格な審査を行っています。

規制事項に該当する場合には、本学から経済産業省への許可申請が必要となり、すぐに教育が受けられない場合や研究ができない場合があります。

また、本学からの許可申請について、経済産業省が国際平和・安全の維持の観点から不許可とした場合、結果的に本学での教育が受けられない場合や研究ができない場合があります。

【 本学ホームページ　「学部：入試情報 ＞ 重要なお知らせ」 】
https://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi_gakubu/info/

合格発表・入学手続

合　格　発　表

(1)　日時・場所

前　期　日　程	後　期　日　程
令和９年３月６日（土）午前 10 時	令和９年３月 20 日（土）午前 10 時
本学ホームページ（https://www.tuat.ac.jp/）に合格者の受験番号を７日間※1掲載しますが、公式の通知は送付する合格通知によります。※2	

※１　合格発表日に掲載を行います。掲載期間は７日間です。

※２　電話その他による合否に関する問い合わせには、いかなる事由があっても応じられません。

(2)　合格通知書・入学手続に関する案内の交付

合格者には、合格通知書と入学手続きに関する案内を合格発表当日に郵送します。

本学ホームページにおいて合格者の受験番号一覧に掲載された者で、合格通知書および入学手続きに関する案内が、前期日程は令和９年３月 10 日（水）12 時まで、後期日程は令和９年３月 23 日（火）12 時までに届かない場合は、同日の 12 時から 17 時の間に次の問い合わせ先へお問い合わせください。

【問い合わせ先】

農学部 …… 府中地区事務部学生支援室入学試験係（電話 042-367-5546）

工学部 …… 小金井地区事務部学生支援室入学試験係（電話 042-388-7014）

追　加　合　格

(1)　令和９年３月 27 日（土）の入学手続終了後、欠員を生じた場合には、合格者を追加します。**追加合格の有無は、本学ホームページ（https://www.tuat.ac.jp/）に掲載します。（３月 28 日～３月 31 日）**

(2)　追加合格を行う場合には、前期日程の追加合格者、後期日程の追加合格者ともに、令和９年３月 28 日（日）以降に電話で連絡します。

(3)　入学手続方法等の詳細については、合格通知の際にお知らせします。

(4)　他の国公立大学の入学手続を完了した者は、それを取り消して本学の追加合格の入学手続を行うことはできません。

(5)　本学の前期日程、後期日程それぞれの入学手続期間中に入学手続を行わなかった場合、前期日程の合格者は前期日程の、後期日程の合格者は後期日程の追加合格の対象としません。

入　学　手　続

入学手続は，東京農工大学ホームページ上の「WEB 入学手続サイト」により行い，所定の期限までに入学者情報登録、入学料等の納入、必要書類の提出を済ませた場合に手続完了となります。入学手続の詳細は、合格通知書と一緒に発送する入学手続きに関する案内および合格者が WEB 入学手続サイトからダウンロードする「令和 9 年度 東京農工大学入学手続要領」で確認してください。

(1)　入学手続方法・期間

ア）入学手続き方法

①　入学者情報登録（WEB 入学手続サイトによるオンライン手続き）

②　入学料等の納入（WEB 入学手続サイトによるオンライン手続き）

③　必要書類の提出（郵送）

イ）入学者情報登録期間

前期日程	令和 9 年 3 月 6 日（土）10 時～令和 9 年 3 月 15 日（月）10 時
後期日程	令和 9 年 3 月 20 日（土）10 時～令和 9 年 3 月 27 日（土）10 時

ウ）入学料等の納入期間

前期日程	令和 9 年 3 月 6 日（土）10 時～令和 9 年 3 月 14 日（日）15 時
後期日程	令和 9 年 3 月 20 日（土）10 時～令和 9 年 3 月 26 日（金）15 時

エ）必要書類の提出期限

前期日程	令和 9 年 3 月 15 日（月）16 時必着
後期日程	令和 9 年 3 月 27 日（土）16 時必着

(2)　入学手続提出書類

①　国公立大学入学確認票

②　その他の書類等　「令和 9 年度 東京農工大学入学手続要領」でお知らせします。

(3)　入学手続時に納入する経費

納入金	金額	期日
入学料	282,000 円	入学料等の納入期間内
諸経費	「令和 9 年度 東京農工大学入学手続要領」参照	入学料等の納入期間内

①　入学料および諸経費の納入方法は、「令和 9 年度 東京農工大学入学手続要領」でお知らせします。

(4)　入学後に納入する経費

納入金	金額	期日
授業料	321,480 円（令和 9 年度前期分）　年額：642,960 円	前期分：5 月 27 日 後期分：11 月 27 日

①　授業料は原則として口座振替（自動引落し）となります。引落し日は、毎年、前期分は 5 月 27 日、後期分は 11 月 27 日となります（口座振替手数料は大学が負担します）。ただし、27 日が金融機関の休業日の時は、翌営業日の引落しとなります。

②　授業料改定が行われた場合には、新授業料が適用されます。

③　授業料の納入方法は、後日お知らせします。

④　本学では、講義、実習及び演習に係る交通費、宿泊費および実施費などの必要な経費について、入学後に必要額を別途負担していただくことがあります。

(5)　留意事項

①　所定の入学手続期限までに手続（入学者情報登録、入学料等の納入、必要書類の提出）を行わなかった場合は、本学への入学の意思がなく、入学を辞退した者として取り扱います。

②　本学への入学手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。

入学検定料の返還について

払込済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

① 入学検定料を払い込んだが本学に出願しなかった（出願書類を提出しなかったまたは出願書類が受理されなかった）場合（返還額 17,000 円）
② 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合（返還額 17,000 円）
③ 本学の学部・学科が指定した「大学入学共通テストで受験を課する教科・科目」を受験していなかったことが明らかになった無資格者の場合（返還額 13,000 円）

上記に該当する場合は、次ページの「納付金返還申出書」を印刷してご利用ください。本様式以外での請求は受け付けません。

下記注意事項を参照し、必要事項を記入の上、本学学務部入試企画課（〒183-8538　東京都府中市晴見町 3-8-1）へ令和９年３月 19 日（金）（必着）までに郵送してください。封筒表面余白には「納付金返還申出書在中」と朱書してください。

返還には受理後２か月程度の期間を要します。また、返還にかかる払込手数料は請求者の負担とします。

・納付金返還申出書記入上の注意

「３．返還請求の理由・返還金額」は申出書に記載の該当するものに☑をつけてください。

「６．振込口座」はいずれか一方をご記入ください。

※店番・口座番号等が不明の場合は各機関にお問い合わせください。

納付金返還申出書

令和　　年　　月　　日

東京農工大学　御中

フリガナ

氏　名

下記のとおり、入学検定料の返還を申し出ます。

記

1．入試の種類　（　一般選抜　前期日程・後期日程）
※前期日程と後期日程のいずれかに○をつけてください

2．志望学部・学科　　学部　　学科

3．返還請求の理由・返還金額
※該当するものに☑をつけてください
☐ ①入学検定料を払い込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかったまたは出願書類が受理されなかった）場合（返還額17,000円）
☐ ②入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合（返還額17,000円）
☐ ③本学の学部・学科が指定した「大学入学共通テストで受験を課す教科・科目」を受験していなかった無資格者の場合（返還額13,000円）

4．現住所　〒　　－

5．連絡先電話番号等
電話番号
メールアドレス

6．振込口座

【銀行・信用金庫・組合などの場合】

金融機関		銀行　　支店	預金種別	普通・当座 （どちらかに○）
口座番号				
口座名義	フリガナ		出願者との続柄	
	氏名		本人・父・母 その他（　　） （該当箇所に○）	

【ゆうちょ銀行(郵便局)の場合】

記号番号			通帳番号		
店番		貯金種別	普通・当座 （どちらかに○）	口座番号	
口座名義	フリガナ			出願者との続柄	
	氏名			本人・父・母 その他（　　） （該当箇所に○）	

※本様式は入学検定料の返還請求の際にご利用いただくものです（詳細は前ページのとおり）。
必要な方のみ、印刷してご利用ください。

入試情報の開示

「正解または解答例」の開示

前 期 日 程 試 験	後 期 日 程 試 験
令和９年３月 10 日（水）午前 11 時頃	令和９年３月 24 日（水）午前 11 時頃
本学ホームページ（https://www.tuat.ac.jp/）　　開示期間　７日間	

入試情報開示

(1)　成績開示請求

①　本学では受験者本人から開示請求があった場合、試験実施年に限り、「前期日程」「後期日程」「学校推薦型選抜」の試験成績を開示します。

②　開示を希望する受験者は、次ページの成績開示請求申込みについての注意事項をよく読んで、31 ページの「試験成績開示請求申込書」を使用し、請求期間内に申し込んでください。

③　開示請求には**本学の受験票が必要です。紛失しないよう注意してください。**

④　個人情報保護の観点から、本人以外の請求は、理由にかかわらず受け付けません。

(2)　入試情報の公表

①　本学では「東京農工大学入試情報」を発行しています。令和８年度の「入試情報」を希望する場合は、学務部入試企画課に申し込んでください。

②　「入試情報」の申し込みは、請求用封筒に角形２号の返信用封筒を入れ、表の宛名の横に「入試情報請求」と朱書で明記してください。

なお、返信用封筒には230円分の切手を貼り付け、表に送り先を記載し、その横に「ゆうメール」と記載してください。

「令和８年度『入試情報』」の主な内容

◇学部１年次入学試験　令和９年度入試（令和８年度実施）情報
　○令和９年度入学試験概要等
　・入学試験の種類
　・日程
◇令和８年度入学試験結果
　・志願者数、受験者数、合格者数、入学者数等
　・合格最高・最低・平均点
　・志願者・合格者の男女比・現浪比・都道府県別調べ
　・評価と合否判定等について
　・入学試験問題
　・入学試験問題正解または解答例
◇学部編入学試験　令和９年度入試（令和８年度実施）情報
◇入試Ｑ＆Ａ

本要項にて受験する受験者の入学試験結果は、令和９年度「入試情報」に掲載します。
「令和９年度『入試情報』」は令和９年７月下旬に発行を予定しています。

成績開示請求申込みについての注意事項

１．開示情報の内容（試験実施年の成績に限る。）

試験成績

ａ）一般選抜

ア）教科・科目に係る個別テスト各科目の得点のランク（満点の10％の点数で区切ったランクで表示）

イ）教科・科目に係る個別テスト合計点のランク（満点の10％の点数で区切ったランクで表示）

ウ）大学入学共通テスト各科目得点

エ）大学入学共通テスト合計点

オ）第１志望学科における総合得点のランク

（合格最低点を基準とし、上下20点刻みのランクで表示）

ｂ）学校推薦型選抜

※開示情報の内容は大学入学共通テストの成績のみです。

ア）大学入学共通テスト各科目得点

イ）大学入学共通テスト合計点

２．請求方法

以下の書類を取りそろえ、角形2号封筒(24㎝×33.2㎝)またはレターパックライト、レターパックプラスに入れて請求先住所に郵送してください。

ａ）成績開示請求書

ｂ）本学発行の受験票

・請求申込みは受験者本人だけができます。

・本人確認のため、本学の受験票を同封してください。

・本学の受験票を準備できない場合は、**①大学入学共通テスト受験票**と、**②顔写真付きの本人を確認できる身分証明書（マイナンバーの記載のないもの）のコピー**の双方を本人確認書類として同封してください。

ｃ）返信用レターパック**プラス**　１通（**レターパックプラス(赤色・600円)**です。レターパックライト(青色・430円)ではないので注意してください）

本人の住所・氏名を明記のうえ、半分に折って同封してください。(複数の選抜について請求する場合もレターパックプラスは１通です。)

３．請求期間

試験実施年の**５月10日から６月10日まで**とします（消印日有効)。

４．開示方法

請求のあった成績表は、成績開示請求申込書を受理した日から14日～30日の間にレターパックプラスにより本人あてに送付します。レターパックプラスは対面手渡しのみの受取です。受取らずに一定期間を過ぎると本学に返送され受取ができなくなります。郵便受けを確認し、不在票が入っていたら期限内に受け取ってください。

５．請求先住所

東京農工大学学務部入試企画課

〒183-8538　東京都府中市晴見町３－８－１　　電話：042－367－5837、5544

令和９年度東京農工大学入学者選抜試験成績開示請求申込書

令和　　年　　月　　日

東京農工大学長　殿

（請求者）
フリガナ
氏　　名

住　　所

電話番号

下記のとおり、私に関する入学者選抜試験の成績について開示を請求します。

記

選抜の種類	本学受験番号	志望学部・学科・合否 （工学部は第１志望学科を記入してください）	
□学校推薦型選抜 （産業動物獣医師養成枠を含む。）		学部　　学科	合　格　・　不合格
□前　期　日　程		学部　　学科	合　格　・　不合格
□後　期　日　程		学部　　学科	合　格　・　不合格

（注）本人確認のため、本学の受験票を添付してください。受験票は成績請求を行う選抜の 種類ごとに１枚必要です。

【前ページの注意事項を必ず読んでください。】

※大学記入欄（請求者は記入しないこと）

本人確認	1.本学受験票　2.大学入学共通テスト受験票　3.身分証明書（　　）				
受付 No.		受理日		処理日	

個人情報の取り扱い

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」および「国立大学法人東京農工大学個人情報の保護に関する規程」に基づいて、次のとおり取り扱います。

（１） 出願または入学手続きに際して、申請者から提供された個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。

（２） 入学者選抜に用いた試験成績等は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。

（３） 一般選抜においては、国公立大学の分離分割方式による合格および追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、高等学校等コード、本学の受験番号および大学入学共通テストの受験番号に限って、合否および入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に送付します。

（４） 入学者の個人情報については、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

（５） 上記（１）～（４）の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、個人情報の全部または一部を提供します。また、大学生活準備、大学生活支援の情報提供のため、合格者の氏名・住所等の個人情報を東京農工大学消費生活協同組合および東京農工大学同窓会に提供します。

Ｑ＆Ａ

Ｑ１．理科の科目間で選択科目による有利不利はありますか？

Ａ１．選択科目による有利不利はありません。農学部の前期日程、工学部の前期日程・後期日程において、それぞれの選択科目の試験時間および配点は同一であり、出題内容は難易度に配慮して決定しています。

Ｑ２．個別試験の外国語（英語）においてリスニングや英会話による面接試験は含まれますか？

Ａ２．本学の一般選抜（前期日程・後期日程）の外国語（英語）においては、機器や放送等を用いたリスニングテスト、英会話による面接試験は実施していません。

（農学部／工学部　一般選抜用）

志望理由書（一般選抜）

受験番号	＊

＊ 記入しないこと

※下記の【１】、【２】は必ず志願者本人が記入してください。
※記入には黒のボールペンを用い、消えるボールペンなどでは記載しないでください。

志望先	◇　学部　　○○○○　　学科		
フリガナ 氏名	ノウコウ　ハナコ 農工　花子	性別	女

【１】学科を選んだ理由、学業への抱負など

SAMPLE

【２】自己ＰＲ（自分の長所、委員や課外活動の実績・ボランティア・資格など）

交　通　案　内

農　学　部　（東京都府中市幸町３－５－８）

中央線　国分寺駅（新宿から約 30 分）
南口２番乗場から　府中駅行きバス
（明星学苑経由）約 10 分
晴見町（東京農工大学前）下車

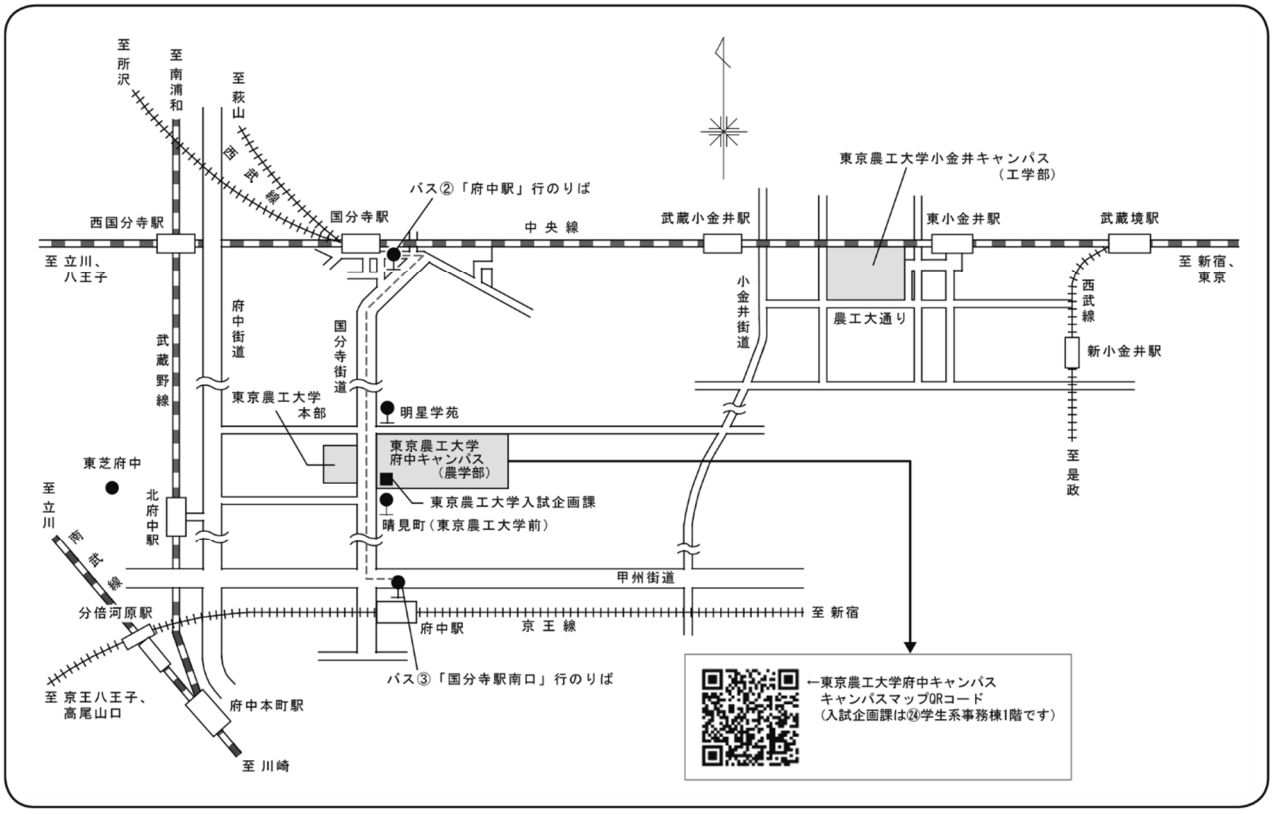
京王線　府中駅（新宿から約 30 分）
3番乗場から　国分寺駅南口行きバス
（明星学苑経由）約７分
晴見町（東京農工大学前）下車

武蔵野線　北府中駅から徒歩約 12 分

工　学　部　（東京都小金井市中町２－24－16）

中央線　東小金井駅（新宿から約 24 分）
南口から徒歩約８分
nonowa 口から徒歩約６分

西武多摩川線　新小金井駅から徒歩約 12 分



所　在　地

本　部　　東京都府中市晴見町３－８－１
農学部　　東京都府中市幸町３－５－８
工学部　　東京都小金井市中町２－24－16
https://www.tuat.ac.jp/

入学試験・入学試験情報の公開に関する問い合わせ先
東京農工大学学務部入試企画課
〒183－8538　東京都府中市晴見町 3-8-1
電話　042-367-5837、5544
受付時間
月曜日～金曜日（土日、祝日を除く）
9:00～12:00、13:00～17:00
電話等による問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

学生寮・国際交流会館案内

本学では、学生の良好な生活と勉学の環境を提供し、共同生活を通じて充実した学生生活に資することを目的に、学生寮を設置しています。府中キャンパス隣接地には檜寮（男子女子寮）が、小金井キャンパス内には、欅寮（男子寮）および桜寮（女子寮）があります。いずれも個室で、檜寮と欅寮は、日本人学生と留学生の混住となっています。また、外国人留学生のための寄宿施設として府中キャンパス隣接地と小金井キャンパス内に「国際交流会館」を設置しています。このほか、本学の留学生が入居可能な寄宿施設に「一橋大学国際学生宿舎」（小平市）があります。ただし、一橋大学国際学生宿舎の入居募集は在学生向けのみのため、新入生は対象外です。

学寮は修業年限内、国際交流会館は１回の申請につき最長１年の入居が可能です。そのほか、各施設の概要や居室の設備、寄宿料等については、公式サイトをご覧ください。

施設名		居室数	所在地	入居対象	募集要項公開予定（新入生対象）
学寮	檜寮（ひのき）（男子女子寮）	111 室（男子 49 室 女子 62 室）	府中市幸町 2－48－1	日本人学生 留学生	令和８年 12 月
	欅寮（けやき）（男子寮）	200 室	小金井市中町 2－24－16	日本人学生 留学生	
	桜寮（さくら）（女子寮）	18 室	小金井市中町 2－24－16	日本人学生	
府中国際交流会館		57 室	府中市幸町 2－41	留学生 外国人研究者	＜単身室＞ 令和９年２月 ＜夫婦室・家族室＞ 令和８年 12 月
小金井国際交流会館		67 室	小金井市中町 2－24－16	留学生 外国人研究者	

入居申請について

入居をご希望の場合は、公式サイトに掲載する募集要項をご確認の上、申請してください。提出書類に基づき、選考の上、入居者を決定します。申請方法や、申請期日、募集数については、募集要項でご案内します。

学寮（檜寮・欅寮・桜寮）	https://www.tuat.ac.jp/campuslife_career/campuslife/fukurikousei/gakuryo/
国際交流会館（府中・小金井）	https://www.tuat.ac.jp/international/dormitories/international_house.html

◆学寮・国際交流会館に関する問い合わせ先

東京農工大学 学務課学生支援係
〒183-8538　東京都府中市晴見町３－８－１
TEL：042-367-5882　E-mail：gakryo@m2.tuat.ac.jp

学寮（檜寮・欅寮・桜寮）

国際交流会館

次ページ以降は、東京農工大学消費生活協同組合の企画の案内であり、本学は関係しておりません。

お問い合わせは、東京農工大学消費生活協同組合へお願いいたします。

【問い合わせ先】

東京農工大学消費生活協同組合
TEL：042-366-0762
受付時間：平日11時～14時
休業日：土日祝祭日、年末年始

つながる元気、ときめきキャンパス。
univ. CO-OP

東京農工大学消費生活協同組合

受験生向けサービスと入学予定者向けサービスの予告

受験Web宿泊プラン

東京農工大学消費生活協同組合では、（株）日本旅行と提携して、受験に便利なホテルのご案内を行っております。

●お申し込み方法
以下のQRコードもしくは以下のURLの申込ページよりお申し込みください。

新入生応援サイト：https://text.univ.coop/puk/START/tuat/index.html

大学受験Web宿泊プラン：
https://www.nta.co.jp/kokunai/season/coopyado/univ/cc016/index.htm

※受験宿泊サイトは
9月中旬オープン予定です。

満室等でご予約できない場合もございます。

お申し込みは余裕をもってお早めにお願いいたします。

お支払い方法は、クレジット決済のみとなります。



※画像は26年入学予定者向けのものです

農工大生のお部屋探し

東京農工大学消費生活協同組合では、キャンパス周辺の地元優良不動産会社と提携して、学生のみなさまの住まい探しのお手伝いを行っております。

●お部屋探しの方法
以下のQRコードもしくは以下のURLの申込ページよりお申し込みください。

新入生応援サイト：https://text.univ.coop/puk/START/tuat/index.html

受験生・新入生向け住まい探しのご案内：
https://text.univ.coop/puk/START/tuat/life/life_200.html

※受験のタイミングに合わせて、特設相談会の開催を予定しております。

詳細日程は、随時WEBサイトにて更新いたします。

提携お取引先のご紹介は随時行っております。

また、毎年住まい探し冊子を作成しておりますので、生協への資料請求を行ってください。





※画像は26年入学予定者向けのものです

●生協の住まい探しのメリット
・大学生協提携の不動産会社なので安心
・１会場で複数の不動産会社の物件を見ることができる
・生協提携不動産会社で成約されると
農工大生協各店で利用できる「生協アプリポイント5000円分」をプレゼント！

合格したら「生協の資料請求」を忘れずに

東京農工大学消費生活協同組合は、大学内の食堂・売店の運営、教科書の販売、パソコンの販売・サポートなど農工大生の学生生活をサポートしております。

ご利用にあたり、「加入」が必須となっており、約93%の学生が加入しております。
詳しくは以下のURLより必ず資料請求を行って、お手続きを行って下さい。

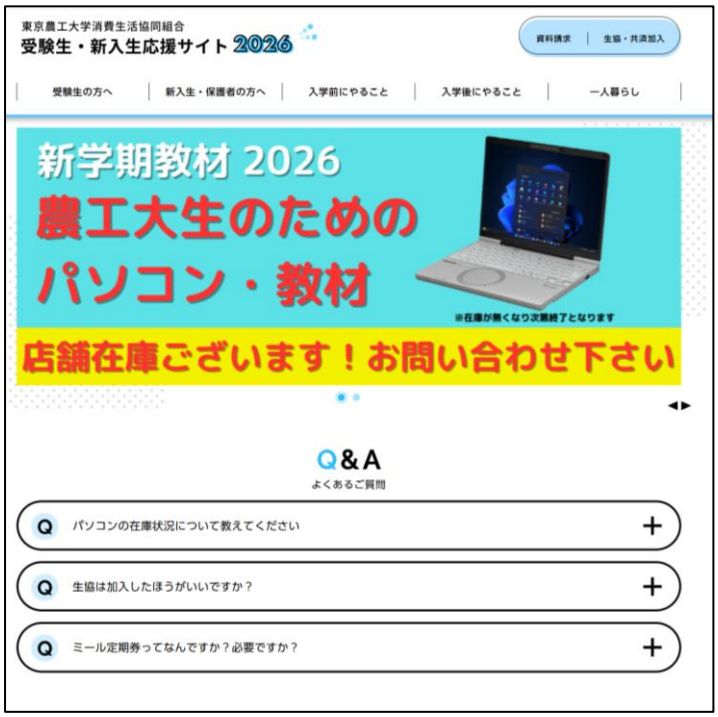
新入生応援サイト：https://text.univ.coop/puk/START/tuat/index.html

生協の資料請求：https://text.univ.coop/mfp421/tuat02res.html

●農工大生協より「入学準備資料」をお送りします。
　合格後～入学前後に必要な情報が入っています。

●お送りする主な資料
・教科書・教材のご案内
・パソコンのご案内
・住まい探し・引越のご案内
・大学生活のしおり（先輩学生おすすめ情報）
・新入生歓迎会のご案内　等





※画像は26年入学予定者向けのものです

東京農工大学生協は受験生のみなさんを応援しています。
生協では、受験時～合格後～入学前後～学生生活と、受験時から卒業まで、学生のために様々なサポートやサービスを提供しています。今後も農工大生協を是非ご利用ください。

東京農工大学ではノートパソコンが必須

●東京農工大学はBYOD（Bring Your Own Device）＝持込端末必須型
　学内で講義を受けたり、自習を行う際は自分のノートパソコンを持ち込み作業することになっており、持込用ノートパソコンは大学の指定されたスペックを満たす必要があります。

●大学推奨スペックのパソコンは生協へおまかせください。
　生協のパソコンは、大学推奨スペックを満たしたもの（大学と確認済み）です。
入学から卒業まで４年間の使用を見据えたパソコンです。途中で買い換える必要はありません。4年間のメーカー保証＆動産保険をはじめ、他の量販店にはない大学生協オリジナルの様々なサポートが付いています。毎年多くの農工大生に選ばれています。

●合格後は生協への資料請求をお願いいたします！
大学生のパソコンは、どんなものでもいいわけではありません。
毎日の持ち運びに向いている携帯性・日々の使用に応える堅牢性や
保証・長時間使えるバッテリー性能なども大切です。
合格後、大学生協に資料請求をしていただくと、パソコンに関する
詳しい情報をお届けいたします。

焦ってパソコンを購入した結果、「大学生活に合わないパソコンを買ってしまった・・・」とならないよう、
ぜひ生協からの情報をご覧ください。



合格したら、まずは大学生協に資料請求をお願いいたします！

●大学生協への資料請求は生協のWebから
・「東京農工大学生協受験生・新入生応援サイト」
https://text.univ.coop/puk/START/tuat/

農工大生協　新入生　　検 索



つながる元気、ときめきキャンパス。
univ. CO-OP

東京農工大学消費生活協同組合

お問い合わせ：https://www.univcoop.jp/tuat/etc/etc_34.html
TEL 042-366-0762 （平日 11:00～14:00）